

様式第3号の3（第2条関係）

バルク供給に係る供給設備の技術上の基準

（バルク容器による貯蔵で、貯蔵能力1,000kg以上3,000kg未満のとき添付）

1	容器の設置状況	地 盤 面 上				
2	容器の適合性	安全弁、カップリング用液流出防止装置付液取入バルブ、ガス放出防止器（緊急遮断装置）付ガス取出バルブ及び液取出バルブ、カップリング付均圧バルブ、液面計、過充てん防止装置が装着されている容器				
3	保安距離	①第一種保安距離（法定16.97m以上、障壁0m）				
		実 際 距 離	m	保安物件の名称		
		②第二種保安距離（法定11.31m以上、障壁0m）				
		実 際 距 離	m	保安物件の名称		
4	障壁等（有・無）	障壁構造	材 料			
			寸 法	高さ m 厚さ cm		
			補強筋	mm（間隔）縦 cm 横 cm		
5	容器の表示	LPガス及び火気厳禁（朱書き）、緊急連絡先の有無			有・無	
6	腐食防止措置	下地処理・錆止め塗装等の有無			有・無	
7	転倒防止等措置	スカート又はサドル等取付の有無			有・無	
8	プロテクター内のガス漏れ検知器の設置等	ガス漏れ検知器の設置の有無			有・無	
		常時監視システム設置の有無			有・無	
9	火気距離	火 気 の 種 類				
		火気との距離				
		火気距離が5m以内 防火壁等の設置の有無	有・無			
10	充てん設備の保安距離	新型充てん設備（新型バルクローリー）				
		①第1種保安距離（法定1.5m以上）				
		実 際 距 離	m	保安物件の名称		
		②第2種保安距離（法定1.0m以上）				
		実 際 距 離	m	保安物件の名称		
		従来型充てん設備（従来型バルクローリー）				
		①第1種保安距離（法定15m以上）				
		実 際 距 離	m	保安物件の名称		
		②第2種保安距離（法定10m以上）				
実 際 距 離	m	保安物件の名称				
11	消 火 設 備	粉 末 消 火 器	能力 A— B—	数量	本	